

## 東京からロボット実用化を推進！ 「ロボット産業活性化事業」開始

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（都産技研）は、**中小企業のロボット分野への参入を支援**するため、「**ロボット産業活性化事業**」を開始しました。

これまでのロボット開発では、技術シーズが先行してユーザー側のニーズとマッチングしないことが多いために、実用化され製品として世の中に広く普及したロボットはほとんどないのが現状です。

本事業では、ロボットを活用するサービスの設計に基づいて、**ロボットや応用製品を創り《実用化・製品化》**、**新しいサービスの提供《事業化》**を目指す中小企業を支援し、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を視野に、ロボットの活躍の場を東京から発信していきます。

### ◆具体的な取り組み◆

#### 1. 技術開発

ロボット開発に必要な基盤技術（移動機能、会話機能、安全性評価等）を開発し、中小企業へ迅速に技術移転します。また、都産技研との共同開発を公募し実用化に向けた研究開発を行います（7月下旬公募予定）。

#### 2. 事業化支援（平成28年度開始予定）

事業化に意欲のある中小企業に対し、共同開発スペースを提供しロボットビジネスの交流を図ります。

#### 3. 試作・評価支援（平成28年度開始予定）

ロボットの筐体や部品を試作するための加工機を導入し、試作支援を行います。また、店舗やオフィス、住宅を想定した疑似スペースを整備し、試作ロボットの実証実験を支援します。

#### 4. 安全認証技術支援（平成29年度開始予定）

人とロボットが共存する生活環境で必要となる安全性や信頼性を評価するための機器を整備し、安全認証取得を支援します。

#### 5. ロボット産業人材育成

ロボット産業への参入を促す「普及・啓発セミナー」、システムインテグレーターやロボット開発技術者を育成する「実践的エンジニア養成講習会」を開催します。



ロボット筐体や部品の試作  
超大型樹脂溶融AM  
(3Dプリンター)



安全認証技術支援  
傾斜路走行性試験装置  
(傾斜した床の上をロボットが  
倒れずに走行できるか確認)

これらの取り組みを推進するための拠点「**東京ロボット産業支援プラザ**」を平成27年7月1日**テレコムセンター内に開設**します。ロボット開発や試作・評価に必要な設備・機器を順次導入し、平成28年4月より運用を開始する予定です。

※各取り組みの実施内容の詳細および開始時期などは、適宜ホームページ等でご案内します。

【お問い合わせ】 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

ロボット事業推進部ロボット企画グループ 竹内由美子 TEL 03-5530-2558 FAX 03-5530-2458  
経営企画部広報室 山口美佐子 TEL 03-5530-2521 FAX 03-5530-2536

<http://www.iri-tokyo.jp/>